

教

育 委 員 会

だより

考えよう 教育の今 子どもの未来

9月18日(火)13時30分から教育委員会が開催されました。

主な内容は以下のとおりです

議題の文部科学省全国学力調査については、序列化や過度な競争にならないような配慮をした公表が必要であると協議されました。

また、偉人カレンダーの作製、市内小中学校の適正規模・適正配置についても研究協議がなされました。

9月号では、新たな時代における新しいタイプの学校のありかたとして、小中一貫教育について紹介いたしました。

今回は、小中一貫教育に対する文部科学省の考え方を平成18年7月28日(金)に開催された『小中一貫教育全国サミット in 品川』での来賓代表あいさつから紹介いたします。

小中一貫教育全国連絡協議会 会報
第2号 平成19年1月23日より
文部科学省 初等中等教育局長
銭谷 眞美 氏

義務教育を中心とする学校種間の連携・接続のあり方について、今の制度が児童・生徒の心身の発達に真に適しているのかという課題があります。また、思春期の難しい時期に中学校へ進学し、学習内容が難しくなるにもかかわらず、学習方法や指導原理の異なる新しい環境への移行が円滑に行われていない、いわゆる「中1ギャップ」ということもあります。そして、そのことがいじめや不登校、校内暴力などの背景の一つになっているのではないかと、といったような指摘もあります。

こうした問題について、小・中学校の連携・接続を強化することが解

消方策の一つになると期待されています。現在、小・中学校の連携・接続については、研究開発学校や構造改革特別区域において多様な区分によるカリキュラム編成の工夫などが行われています。

会場である品川区においても小・中学校のカリキュラムを4年・3年・2年の3つのステージで実施するなど、新しい教育実践に取組み、今後の発展に大いに期待が寄せられています。今年4月、日野学園の開校式に小坂文部科学大臣も出席し、その期待感を述べているのもその表れです。

本日、品川区、京都市、奈良市、呉市が中心となり、小中一貫教育全国連絡協議会を組織し、全国の自治体を対象としたサミットが開催されることになりました。小中一貫教育の意義や価値、具体的な改善策を明らかにしようとする、このサミットの開催は大変意義深いことであると思っています。

次回の定例教育委員会は、10月12日(金)13時30分から、第3委員会室(市役所2階)で開催します。ご自由に傍聴できます。



においても、設置者の判断で9年制の義務教育学校を設置することの可能性やカリキュラム区分の弾力化など、学校種間の連携・接続を改善するための仕組みについて、種々の観点に配慮しつつ十分に検討する必要があります。今後、文部科学省としても、中教審における引き続きの議論を深めながら、皆様方の取組みに注目しつつ、さらに検討を進めてまいります。

各課への問い合わせは、
直通電話をご利用ください。

総務部	経営統括室	
	企画経営係	☎ 75-2116
	広報統計係	
	電子自治体係	☎ 75-2114
	総務課	☎ 75-2112
	秘書係	☎ 75-2115
	市史編さん係	☎ 75-2714
	財政課	☎ 75-2118
	税務課	
	課税係	☎ 75-2126
くらし部	納税係	☎ 75-6115
	地籍調査係	☎ 75-2176
	経営統括室	☎ 75-2113
	市民生活課	
	市民係・国保年金係	☎ 75-6116
	生活環境係	☎ 75-6117
	清掃センター	☎ 75-3001
	福祉健康課	
	社会福祉係	☎ 75-6118
	高齢・障害者福祉係	☎ 75-4823
まちづくり部	健康増進係	☎ 75-3355
	人権・同和対策課	
	人権・同和対策係	☎ 75-4824
	経営統括室	☎ 75-2132
	産業振興課	
	農政係	☎ 75-4825
	商工観光係	☎ 75-2117
	企業誘致推進係	
	建設整備課	☎ 75-4826
	下水道係	☎ 75-2179
市立病院	都市計画課	
	都市・住宅係	☎ 75-4827
	街づくり係	☎ 75-3170
	管理係	☎ 75-2105
	会計課	☎ 75-6114
	水道課	☎ 75-3003
	議会事務局	☎ 75-4828
	監査委員事務局	☎ 75-4830
	農業委員会事務局	☎ 75-4831
	選挙管理委員会事務局	☎ 75-4829
教育委員会事務局	市立図書館	☎ 75-2233
	中央公民館	☎ 74-3241
	教育統括室	☎ 75-3450
	学校教育課	☎ 75-2227
	生涯学習課	☎ 74-3241